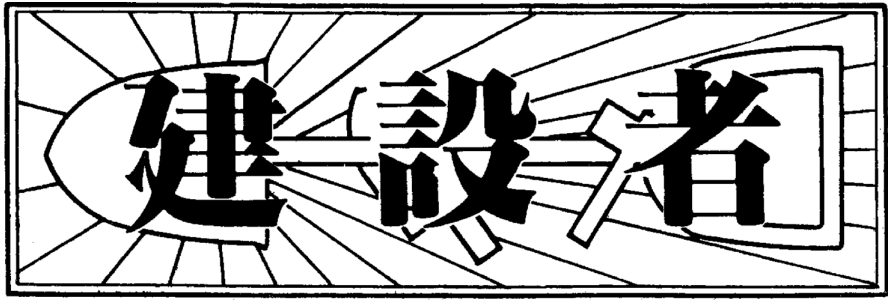


今月の葛飾組織現勢

2015年8月1日	4,650人
加 入	21人
転 入	1人
脱 退	44人
転 出	4人
2015年9月1日現在	4,624人



東京土建一般労働組合

葛 飾 支 部

〒124-0012 葛飾区立石8-34-4
電 話 (5698) 1 2 6 1
FAX (5698) 1 2 6 2
発行人 大 山 艶 子

秋の組織拡大月間
9月～10月まで

力を合わせて目標

165人

達成だ

東京土建は①賃金・単価の大幅引上げと公契約条例制定、仲間の仕事を守りぬく②平和と憲法を守り、消費税増税・社会保障改悪阻止、土建国保を守りぬく③分会、群の組織確立と後継者発掘、分会再編を含めた組織強化を進め、年間組織増を目指す月間として、9月から10月末までを「秋の拡大月間」として取り組みます。

現在、日本の将来を左右する「戦争法安」をめぐる国会内外で激しい攻防が行われており、建設産業では東京五輪に向けて技能工不足や法人事業所の社会保険未加入問題やマイナンバー対策など問題が山積しています。組合はこれらの運動と課題を前進させるため、仲間の仕事とくらしと命を守る東京土建を強く大きくしていきます。葛飾支部の月間目標は165人です。期間中、仲間や事業所に声をかけ月間を成功させましょう。

秋の拡大月間成功に向けて支部活動者会議を開催

8月30日(日)葛飾支部はテクノプラザかつしかにて、活動者会議を開催しました。支部・分会役員と書記171人が参加しました。

はじめに支部を代表して後藤執行委員長から「今、働く人々には弱い立場の人たちに敵しい社会となっている。また、戦争法案も大きなヤマ場を迎えている。そんな中で秋の月間が行われるが、国民や私たちが要求し運動を行っていくためにも月間を成功させよう」とのあいさつがありました。次に本部から白滝書記長が「戦後70年 平和の誓いを新たにし、歴史に学び東京土建を強く大きく」のテーマで講演が行われました。その後、基調報告を滝沢書記長が報告し、月間方針を土屋組織部長が提案しました。

◆統一行動日と節目目標
第1次 9月10・11日(木・金)、第2次 9月17・18日(木・金)、第3次 9月24・25日(木・金)、第4次 10月1日(木)、中間決起集会 10月2日(金)、第5次 10月8・9日(木・金)、第6次 10月14・15日(水・木)、第7次 10月21・22日(水・木)、第8次(最終行動) 10月27・28日(火・水)

2015年 秋拡大月間目標と成果一覧表

	秋目標	成果数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
新 小 岩	4	0														
西新小岩	4	2	■	■												
東新小岩	9	2	■	■												
奥 戸	13	3	■	■	■											
本 田	7	2	■	■												
立 石	5	2	■	■												
青 戸	7	2	■	■												
お花茶屋	7	0														
堀 切	9	2	■	■												
二 葉	7	1	■													
西亀有①	5	0														
西亀有②	3	2	■	■												
亀 有	7	1	■													
細 田	7	2	■	■												
高 砂	7	2	■	■												
柴 又	7	2	■	■												
新 宿	5	2	■	■												
金 町	5	2	■	■												
東 金 町	5	2	■	■												
東 水 元	7	2	■	■												
北 水 元	7	2	■	■												
幸 田	8	2	■	■												
飯 塚	7	2	■	■												
そ の 他	13	0														

9月1日現在

全分会目標達成を目指して
みんなで考え実行したい…
組織部長・土屋 忍さん



今回葛飾支部の月間用のポスターに私も登場して、組織拡大の先頭に立ちがんばる所存です。(右後ろが自分

になります。)

春の拡大月間では、皆様に協力して頂きましたが結果達成できませんでした。春については、組織部長になって初めてということで、分会の雰囲気作りをしようとな分会の悩みごとなど雑談をし、組合員さんと話ができる環境を作りたいと思い行動しました。

秋の月間は「全分会達成」を目標にします。拡大は大変とか対象者がいないとか毎年まわりから聞きます。毎年同じ事を繰り返しても何も変わりません。もし、分会内で行き詰まった時は、支部役員や分会担当書記に相談してください。皆さんで色々考えて実行し拡大達成したいと思います。皆さんともにごんばっていきましょう。

寅さん

8月に入ってから連日猛暑日を記録したが、国会周辺から始まった「戦争法案反対」

の烽火(のろし)は今や全国津々浦々にまで広がっている。そんな中で一部の法案賛成派からのデマも含めた激しいバッシングが週刊誌やネット上には溢れかえっている。これまた一部ではあるがそれに同じような反響をする輩がいるのも事実。相反する主張を通そうというのだから過激になることも分からぬではないが、一方を倒す二者択一のみが民主主義の選ぶ道ではないだろう。▼法案審議の主戦場は平和安全法制特別委員会だが、委員会のボスは決して身内に甘くなかった。反対派の行動に油を注いだ補佐官の度重なる失言に強烈な一発をお見舞いし「衆院の拙速を戒めることが参院である」とまるで言い切った姿に「良識の府」の矜持を感じる。▼オリニンピックのロゴマークの盗作疑惑を皮切りに、あれもこれもと湧くようにでる盗作?の数々に、プロの仕事とは思えない上辺のかたちを追求した安っぽいと、法案審議の受け答えの嘘っぽさが被るようにみえてしまうのは穿ちすぎだろうか。▼そんな悶々とした気持ちを吹き飛ばしてくれたのは葛飾区出身の自称『百獣の王』が参加した世界マスターズ陸上リレーで成し遂げた金メダルだ。自分の限界に真っ向から挑む姿は人々に感動をあたらせたが、それこそ今の日本人が失ってはならない姿勢ではなからうか。

被爆70年平和への誓いを日本と世界に

2015原水爆禁止世界大会
支部代表3人が長崎大会に参加

3・掲載
2面に

8月7日から9日まで、原水禁世界大会・長崎2015が行われ今年是小野瀬執行委員（細田分会）、斉藤女性の会幹事、丸山書記の3人が代表として参加しました。組合では大会に向け7月に平和行進、核兵器廃絶署名、募金などの取り組みを行ってきました。参加した3人から報告（感想）を寄せてもらいました。

暴力による解決を 求めてはいけない

小野瀬祐次（細田）



今回、東京土建葛飾支部から原水爆禁止世界大会参加への機会を頂きました。戦争は繰り返してはいけないもの。そして核兵器は、特別に世界から廃絶しなくてはならないものです。今回この機会を頂いたことに感謝申し上げます。

初日の長崎の集いの中で長崎市長挨拶がありました。が、「被爆された方々は、核を落とされた2つの都市ではなく世界の問題として、自分の心を傷つけながら未来の為に過去の話をしている。」という話が印象的でした。やがて被爆された谷口稜庵さんが語られました。絞り出すように話されるその内容は辛く苦し

若者の反戦行動に 頼もしく思う

斉藤裕子（女性の会）



8月7日、朝6時半東京駅発の新幹線で九州・博多へ、

い記憶です。ご存じの通り核の被害はその時だけでなく、一生或いは次の世代へと引き継がれる被害であり、中には生きることを諦めてしまう程。当時の語り部である被爆者の方々も高齢で、直接話を聞けるのも余り長くありません。体験を引き継ぐのは大切ですが、その気持ちまでも理解することが必要です。私たち一人ひとりが小さくても出来ること考え、核廃絶にむけた取り組みの必要性を改めて感じました。

2日目、数あるテーマ別集会の中で『アジアの平和のための日本の役割』に参加しました。まず、70年前の戦争は侵略と植民地支配だという基調講演。それから海外スピーカーが次々と発言され、「アメリカ帝国主義とは早めには日本に未来はない。」や「高校生世代も巻き込み、こういう話し合いをしてアジアへ発信するべき。」との意見がありました。第1回大会から毎回出席している86歳日本人男性の「アジアでは日本

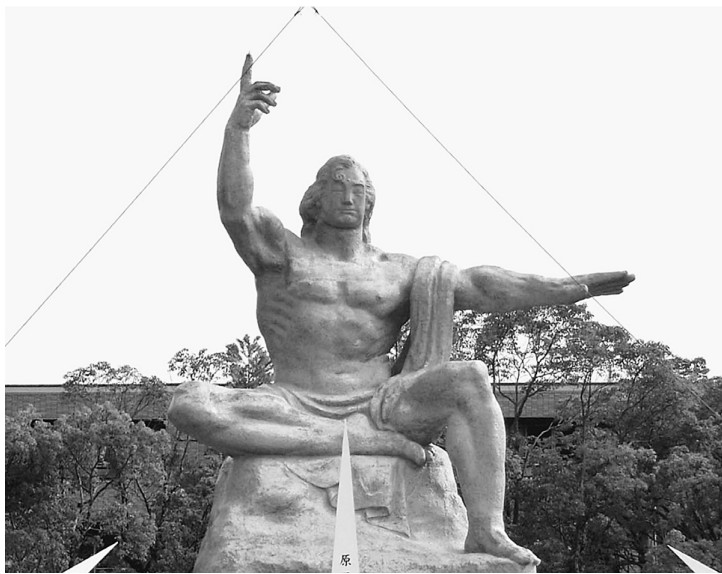
それから特急で長崎に入りました。広島から来た人たちと合流し平和のつどいに参加。田上長崎市長の「核兵器のもたらす危険性は、決して被爆地だけの過去の問題ではなく、世界が抱える今と未来の問題です。」と話されました。その後、いろんな団体の発言・歌があり30分も押してしまい、各団体の集いが7時からなのでヒヤヒヤしました。次の日は、それぞれの分科会に別れて参加。私は「憲法を生かす、非核平和の日本を（戦後70年、戦争立法・核

の傘）」に出席しました。午前は、海外からの人たちの発言と高市タエさんの被爆体験談、この方は4年前の東日本大震災の映像を見てパニックになり、その後、被爆体験を話す決意をしたそうです。（世界大会に参加しての感想は）原子爆弾の出現は、戦争の可能性を拡大するか、又は逆に戦争の原因を終息せしめるかの重大段階に到達したのであるが、識者には、まず文明が戦争を抹殺しなければ、やがて戦争が文明を抹殺するであろう。

午後からは、14人の発言があり、シルズズの学生たちが全国での活動、広島・長崎のツアーを毎年行っている。国会前での戦争反対を自分の言葉で訴える。日本の未来は明るいと感じ頼もしく思いました。

憲法前文「日本国民は：政府の行為によって再び戦争の惨禍が起こることが無いようにすることを決意し、ここに主権が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。」

新婦人の若いお母さんは、子どもを戦争に行かせたくない。「あのとき何してたの？」と問われた時、一生懸命反対したと言えよう頑張りぬくと決意表明、会場から小さな子ども「センソウハンタ」の声に皆なごみしました。



長崎平和記念像

東京土建一般労働組合葛飾支部の皆様へ

〈中央ろうきん〉リフォームローン

●最高1,000万円 ●最長15年 ●無担保

NEWS

金利引下げ制度〈ずっとサポート引下げ〉スタート!

変動金利型

年2.725%

※別途保証料（年0.7%）が上記金利に上乗せとなります。

エコリフォーム、
耐震補強工事なら

太陽光発電住宅
ガス省エネ住宅

オール電化住宅
長期優良住宅

年0.3%引下げ

※2015年9月30日融資実行分までとなります。
※「エコ引下げ」「耐震補強引下げ」の重複適用はできません。
※詳しくは〈中央ろうきん〉営業店までお問い合わせください。

〈中央ろうきん〉へ取次ぎを希望の方は組合事務所まで

商品の詳細は〈中央ろうきん〉千住支店へ TEL:03-3882-3121 担当:渡邊

【団体会員限定 〈ずっとサポート引下げ〉】

引下げ要件を満たしている場合、左記表示の金利よりさらに**年0.1%金利引き下げ**

引下げ要件（右記の①・②のいずれか）
①財形貯蓄またはエース預金のご契約※1
②有担保または無担保ローンのご契約※2

※1:リフォームローン申込時点（仮審査申込を含む）で「契約日から1年以上経過」かつ「残高12万円以上」ご契約がある方。

※2:リフォームローン申込時点（仮審査申込を含む）で〈中央ろうきん〉の有担保ローンまたは無担保ローン（マイプランを除く）をご返済中の方。

※引下げ要件①・②ともに満たしている場合でも、金利引下げ幅は年0.1%となります。
※詳しくは、〈中央ろうきん〉千住支店までお問い合わせください。

【金利適用期間】※上記金利は2015年8月7日現在のものです。※金利情勢の変化により、金利は変更となる場合がございます。※実際のご融資金利は、お申込時点の金利ではなく、お借入れ時点の金利が適用となります。※上記商品は、金利引下げ制度「はるかせ引下げ」の適用が受けられます。（身体障害者手帳を保有している方が対象となります。）※リフォームには固定金利型もございます。その場合、ご融資期間は最長10年となります。※団体会員の構成員以外の方は、ご利用にあたって中央ろうきん友の会に入会すること、または当金庫の個人会員（最低出資金1,000円が必要）となる必要がある場合があります。※店頭やホームページで、ご返済額の試算ができます。※ご返済が滞った場合は金利引下げが受けられない場合があります。※審査の結果、ローン利用のご希望にそえない場合があります。※所属会員により、ご融資条件等が異なる場合があります。※店頭で説明書をご用意しております。

被爆刻日本だけが核兵器の悲惨さを表現できる

丸山潤二（書記局）



今回葛飾代表団の一員として、東京土建葛飾支部から細田分会小野瀬さんと二葉分会斎藤さんと一緒に参加させていただきました。

広島・長崎に原爆が落とされ70年を迎える年に参加できたことは貴重な体験だと感じ

ました。被爆者の体験や海外派遣団の方々のお話を聞き、これから日本のすべきことは、被爆国として原爆被害の悲惨さを海外に発信してい

き、国内では戦争を知らない世代にありのままを伝えることだと思っています。

現在の日本の情勢として、7月に戦争法案が衆議院を通過して各地で反対運動が行われています。集团的自衛権の行使により同盟国の戦争に加

わるることにより日本を危険に導くことになります。当然、軍勢力強化をしようという流れになり核保有の道に進むこととなります。日本が再び戦争の当事者にならないためにも戦争法案反対を訴えていく

必要があると思います。

大会では8月の暑さにも負けず多くの参加者があり、原水爆に対する関心の高さを感じました。被爆者の方の体験を聞くと、肉体的・精神的影響が大きく、周辺の環境に多大な悪影響を与える為、二度と核兵器が使われることはあってはならないと感じまし

た。分科会では「核廃絶とくらし」のテーマに参加し多くの参加者の意見を聞くことが出来ました。医療改悪により社会保障費が削られ、軍事費に回される可能性があるなど身近なテーマだったので大変勉強になりました。また、海外では経済的弱者は軍隊へ入る

ことを勧められることがある

ことを聞き日本でも同じことが行われそうだと感じました。

8月10日の平和祈念式典では、葛飾代表団は平和公園の葛飾の樹の前で黙祷をささげ、平和を祈りました。樹には千羽鶴が掛けられ被爆したくなられた方を悼みました。その後世界大会閉会総会に参加しました。全国から若い人からお年寄りまで多くの方が参加し、核兵器廃絶・戦争反対を訴えました。核保有国は核兵器を持っていること自体が抑止力になると主張していますが、非人道的な兵器を常に持っていることは被爆国日本にとってはあまり良くは思

わないはず。被爆国である日本だけが核兵器の悲惨さを表現できる部分も大きいと思うので、日本で原水爆禁止大会を行うことは大変意義のあることだと思います。

今回大会に参加して核兵器廃絶について大変勉強になりました。戦争法案に反対しつつ自分の勉強したことを周囲に伝えることが大切だと感じました。



長崎平和公園内にある葛飾の樹の前で

デモ 若者や女性にも拡大中

焦点：Q & A

Q この夏は、安倍政権を批判する多様な行動が行われているね。

A 憲法違反の安保法制（戦争法案）を無理やり通そうとしていることに対して、かつてない危機感が高まっているた

めだ。国会周辺や、全国各地で集会やデモが相次いでいる。

Q 「デモ」って怖いものだと思うんだけど。

A 外国のデモでは、警察や機動隊とぶつかってけが人が出たり、暴動に発展したりするケースが報道されるからね。だけど、過激に見えてしまうのは、表現の自由が規制されて

いるからなんだ。フツーにデモ行進している市民に発砲する国だってある。暴動が起きるのも当然だ。

Q 例えば？

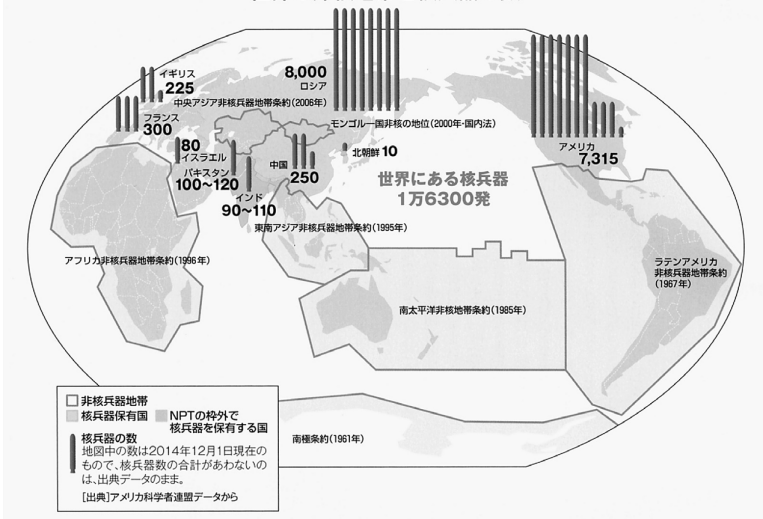
A 女性たちが赤いファッション（服や小物）で戦争法案反対を訴える行動（安倍政権にレッドカードを！）や、「アベ政治を許さない！」と書かれた紙を全国で一斉に示すアピールもあった。こちらは作家の澤地久枝さんらが呼び掛けた。若者のデモ行進はドラムをたたいたりしてにぎやかだよ。

Q 楽しそう。

A やっぱり運動は楽しくやらなくちゃ。気軽に参加できる行動や取り組みがあるね。これも広い意味でのデモなんじゃないか。



世界の非核地帯と核兵器の数



世界の非核兵器地帯

- ラテンアメリカ・カリブ海諸国非核兵器地帯（トラテロルコ条約、1968年発効）
中南米・カリブ海33のすべての国が参加。
- 南太平洋非核地帯（ラロトンガ条約、1986年発効）
南太平洋16か国中13か国が参加。核兵器と原発をともに保有しないため「非核地帯」とされている。
- 東南アジア非核兵器地帯（1997年発効、バンコク条約）
東南アジア10か国が参加。
- アフリカ非核兵器地帯（ベリタ/条約、2009年発効）
アフリカの全54か国が対象。
- 中央アジア非核兵器地帯（セメイ条約、2009年発効）
中央アジア5か国、モンゴル非核地帯（2000年、国連総会承認）、他に、1961年には南極の非核地帯化が合意されている。1995年、NPT再検討・延長会議は、中東の非核兵器地帯化を決議し、対象23か国中22か国が賛成しているが、イスラエルが賛成していない。2012年の開催が決定していた中東非核・非大量破壊兵器地帯会議招集責任を負う米、英、口の3か国（NPTの寄託国）もそれを理由に会議を招集せず、現在に至っている。

各国のプルトニウムの保有量（単位：t）

	(1)(2) 民生用	非民生用(3) (軍事用)		民生用	非民生用 (軍事用)
米国	49.0	87.6	インド	0.24	5.24
ロシア	50.7	128	パキスタン	—	0.15
英国	120.2	3.2	北朝鮮	—	0.03
フランス	80.6	6	日本	47.1	0
中国	0.0138	1.8	ドイツ	2.4	0
イスラエル	—	0.84			

- (1) 民生用：「我が国のプルトニウム管理状況」（内閣府、平成26年9月16日）より引用
- (2) 保有量は2012年12月現在（日本のみ2013年12月未現在）
- (3) 非民生用（軍事用）：核分裂物質に関する国際パネル（IPFM）のGlobal Fissile Material Report 2013より引用

- 8 / 1 ~ 2 日本母親大会 / 神戸国際展示場…女性の会役員3人参加
- 8 / 2 葛飾支部青年部夏レク 33人参加
- 8 / 7 ~ 9 原水爆禁止世界大会2015・長崎 3人
- 8 / 12 葛飾区自治体交渉 6人
- 8 / 20 シンポジウム「建設産業に労働協約を実現する方向とは」 2人、戦争させない9条壊すな！国会前集会 2人、区役所前宣伝行動 5人
- 8 / 21 戦争法廃案を求める駅頭宣伝行動 / 金町駅 3人
- 8 / 24 消費税増税反対宣伝行動 / 金町駅 6人
- 8 / 27 アスベスト訴訟支援駅頭宣伝 青砥駅 10人
- 8 / 28 戦争法廃案を求める駅頭宣伝行動 青砥駅 3人
- 8 / 30 支部活動者会議及び拡大出陣式 テクノプラザかつしか 171人

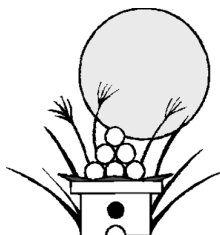
8月 活動月誌

◆署名

- ①平和憲法の改悪に反対する要請署名 1,039筆
- ②東京高等裁判所あての公正判決を求める署名 7,943筆

◆仕事確保の取り組み

7月の住宅相談：4分会・計5件 今年度累計：21分会・計31件 西新小岩…1件（雨どい修繕）、本田…1件（アコーディオンカーテン修理）、東金町…1件（庭木伐採）、その他…2件（家屋の傾き、内装・外階段改築）



夏だ 祭りだ

青年部



8月2日(日)支部会館にて、青年部夏レク「ミニ夏祭り」が行われました。組合員と家族30人が参加しました。

青年部では毎回レクリエーションとして行ってきた行事を今回は夏祭りとして行いました。内容としてはたこ焼き、プルコギ、流しそうめん、カキ氷、スイカ割り、スーパーボールすくい、水ヨーヨー、ミニプールなどで楽しい一日を過ごしました。



【上】 対局中の及川部長（右側）
【下】 大会に参加した葛飾支部の仲間たち



本田分会の高橋
さんがC級組で
優勝

【厚生文化部長・及川光太郎】8月2日本部将棋大会がけんせつプラザ東京にて行われました。葛飾支部からは、私(及川)と本田・高橋さん、東新小岩・牧野さん、西亀有②・高橋さん、水元・石井さ

んの5人が参加しました。
私は初戦には勝利したものの、2回戦（全4回戦）からは連敗してしまい、終わってみれば1勝3敗で、接戦が2つあったのに物にできなくて残念でした。でもなかなか会う機会のない多摩支部の人たちと交流ができて楽しい一日でした。

なかでも4戦4勝のC級組優勝となった本田分会の高橋

さんの強さは圧巻でした。他の支部参加者もそれぞれがベストを尽くした試合は見ていて面白かったです。また、最後に表彰式がおこなわれて、プロ棋士の島先生、女流棋士の方がプレゼンターとなってみんなを喜ばせて会場全体の雰囲気良かったのが印象に残りました。来年もぜひ参加したいと思います。（来年はもっと腕を磨くぞ）

来年はもっと腕を磨いて参加するぞ
将棋大会

☆
評戲辛
衛友☆岡芝



戦争のできる国

【資金対策部長・佐藤智夫】
7月28日、葛飾支部会館にて
第1回事業所セミナー＆交流
会が行われました。セミナー
での「助成金」についてですが、



佐藤さん

事業所セミナーに参加して…

次回は9月29日に開催

話しの内容
かったと思
内容の説明
話しの内容
少し解かり
いました。
確にし、内
成していた
だければと
思います。
できたら年
に2回くら
いは同じ説
明会があっ
てもよいと
思います。
次に「建
退共制度」
ですが、今
回の説明は
解かりづら
かったで
す。だれに
でも簡単に
理解でき、
気軽に加え
できる制度



セミナー終了後、和やかに懇親会も行われました

話しの内容としてはかなり良かったと思います。ですが、内容の説明がかなり専門的な話しの内容で、一般の人には少し解かりづらいのではと思いました。もう少し内容を明

であることを伝えられないと
これから先、現場訪問や事業
所訪問での説明にも影響して
くるし、建設従事者には大切
なことなのでよろしく願ひ
します。

足場組立て・解体・変更の作業にかかわる業務の方必見！

安全衛生規則改正（平成27年7月1日）に伴う足場作業者特別教育が地元（葛飾区）で受講できます。

足場組立て等作業に従事している者は、安全衛生規則改正に伴い、足場作業者特別教育を受講することが義務付けられました（足場組立て等作業主任者の資格取得者を除く）。作業の為に足場上で足場の変更を加える各職の方にも、労災事故防止の観点から受講をお勧めしています。

◎講習会日時：平成27年10月25日（日）午前8時受付、8時30分開始～12時まで、会場：土建葛飾支部会館、定員：80人（15人に満たない時は中止）、条件：18歳以上の東京土建組合員で、2015年7月1日以前に足場作業にすでに従事している方（未従事者は対象外）、締切：10月12日（月）→これ以後の申込みは別途手数料500円がかかります。

◎申込みに必要なもの…①受講申込書（裏面に専用申込書があります）②証明写真（タテ3cm×ヨコ2.5cm）1枚③印鑑（認め印）④受講料4200円⑤どけんライカ（以前に東京土建で受講されたことのある方）

※雇用保険に加入している被保険者が受講する場合は、受講申請書に雇用保険事業所番号の記入と、事業主の押印が必要です。※一人親方の受講は、一人親方労災特別加入者が対象です。(外注職人は正規雇用されていない方に該当します) 問合せ：東京土建葛飾支部TEL03 (5698) 1261